

2025年度公益財団法人JKA 競輪補助事業による福祉機器の整備
特殊浴槽の整備に関する評価

「特殊浴槽スカイコート導入の評価について」

1、6/23に新しく特殊浴槽スカイコートを設置して約1か月後に、現場の介護職員にアンケート調査を行った。結果を集計し、成果を評価した。

又、利用者の声の聞き取りを行った。

(アンケート回答26人、5段階評価)

- | | |
|-------------------------|--------|
| ・介護負担は減りましたか | 平均 4.5 |
| ・入浴業務にかかる時間の効率は良くなりましたか | 平均 4.5 |
| ・特浴機器の操作は使いやすいですか | 平均 4.4 |

その他

- ・安全面においても安心して介助ができる
- ・ストレッチャーの幅が広く安全に着脱できる
- ・ストレッチャーの水切れがよく床掃除が楽になった

利用者の声として

- ・浴槽に肩までしっかり浸かれて気持ち良い
 - ・楽に入浴できてうれしい
 - ・気泡が気持ち良い
- という声が多かった。

アンケートの総合評価

新機種の特浴槽スカイコートを導入したことにより、入浴業務に係る介護負担は確実に減少したと思われる。利用者の満足度も高く喜んでいただき今後も安心して入浴業務ができる。

2、評価項目について自己評価を行った。

① 事業内容（実施計画・体制）…………採点 4/5

新機種の選定に関しては、介護職員の意見をよく聞き業務の負担軽減や重介護度の利用者が安心して満足できる機種を選定できた。

② 達成目標（事業の実地結果）…………採点 4/5

機種を選定、納品が順調に進み予定より早く設置することができ、介護職員の業務負担軽減や利用者の快適な入浴サービスを行うことができた。

③ 達成目標（事業の成果・波及）…………採点 4/5

目標は「125人/月」を想定しており、実績は「116人/月」とやや少なかったが、特浴対象者数の変動によるものであり対象者はすべて利用できた。

④ 情報発信（事業の実施結果）

7/6 発行の家族および関係向けお便り新聞（やすらぎ）に掲載し、施設内掲示及び郵送、同時にブログに掲載、7/10 に別記事で補助事業のお知らせを掲載した。又、ホームページの法人情報公開ページで JKA 補助事業により特殊浴槽を整備したお知らせを公開した。

⑤ 情報発信（競輪・オートレース補助金による事業であること）…採点 4/5

7/6 発行の家族および関係向けお便り新聞（やすらぎ）に掲載し、施設内掲示及び郵送、同時にブログに掲載、7/10 に別記事で補助事業のお知らせを掲載した。又、ホームページの法人情報公開ページで JKA 補助事業により特殊浴槽を整備したお知らせを公開した。

⑥ 自己評価の体制……………採点 4/5

予定通り評価委員会を開催し、アンケート結果の集計と評価を行った。評価結果はホームページに掲載する。

⑦ 総合評価……………採点 4/5

新しい機種になったことで移乗の回数が半減し、介護職員の入浴業務の負担が確実に軽減できたと思われる。又、ストレッチャーの形状による不安が解消され、重介護度の利用者の体が十分にお湯に浸かり安全で快適な入浴サービスを提供できた。利用者からも喜びの声が聞かれた。